



むすび便り 2021年6月号

～初夏の音、初夏の風～

ネギ坊主からミツバチの羽音が聞こえ、畑の隣の森からはオカリナのような「ポー、ピー」というアオバトの鳴き声。時折さわやかな風も吹き、梅雨を前にしつつも、農作業にとても気持ちのよい季節が続いています。畑では春にまいたレタスや葉物が元気に育ち、冬越しした豆のツルも元気に伸び、5月下旬に植えたところのトマトやキュウリやナスなどの夏野菜の苗たちが初々しい顔で並んでいます。玉ねぎの葉も倒れ始め、そろそろ収穫時です。今年もいよいよ出荷再開です。楽しみに待っていてくださったみなさまも、はじめましてのみなさまも、本当にありがとうございます！今年もどうぞよろしく願いいたします。むすび畑からたくさんの美味しさと元気をお届けできればと思っています。

農家の6月

野菜の少なかった端境期がようやく終わり、待ちに待った葉物が旬です。上旬に田植え、中旬からは玉ねぎやにんにくの収穫、夏野菜の剪定としばり。雨後の太陽で草も野菜もぐっと大きくなるこの季節。田んぼも畑も草とのおいかけっこの6月です。



豆の花



むすび畑の土は、驚くほどふかふか。思わず裸足で駆け回る子の姿も♪大人も真似したくなります。その土に植えた苗が育ち、可憐な花が咲き始めました。野菜の花や葉が朝陽に輝く姿はとても美しいです。誰が見ていなくても、畑の片隅で、今日も明日も凜と輝いている。そのことに深い豊かさを感じます。(内田)



トマトの花



枝豆の苗

むすびの森① ケラ

むすび農園の皆様にも虫が好きになってもらうコーナーができました(笑) 毎月可愛い虫を紹介していきたいと思います！第1匹目はケラです。『手のひらを太陽に』の歌詞にでてくるオケラのことですが、名前は聞いたことあるけど、見たことない方がほとんどでは？ケラは土の中にいるのでめったに見かけません。ですが、田んぼの代掻きの時に驚いたケラがたくさん土から顔を出します。泳ぐのも得意ですが、飛ぶこともできます。ココログの仲間で毒はなく、噛むこともないので、田植えの時に見つけて、モグラのような前足や泥がつかないためのピロードのような金色の毛で覆われた体をぜひ観察してみてください。昨年息子は田植えでバケツいっぱいケラを捕まえました(^_^;) (中島)

